

ソウル特別市放射線士会学術大会

International session 演題募集について

(東京都診療放射線技師会助成演題)

公益社団法人東京都診療放射線技師会（以下、本会という）では、ソウル特別市放射線士会（SRTA）との学術交流協定に基づき、下記の日程で開催される学術大会で研究発表を行う会員に対して渡航費および滞在費の一部を助成します。

この制度の利用を希望する会員のご応募をお待ちしています。

学 会 名	2025年ソウル特別市放射線士会学術大会（SRTA）
開催期間	2025年3月20日（木）～23日（日）（International session：3月22日）
会 場	大韓民国ソウル市・COEX （ソウル特別市 江南区三成洞159貿易センターCOEX）

【1】発表形式および使用言語等

- ① 英語による口述発表とします
- ② スライドもすべて英語表記とします
- ③ スライド原稿は原則事前提出とします（期限は演題採用決定後通知）

【2】応募資格

本会の会員で、2024年度会費完納者に限ります。

【3】募集演題数

2題（予定）

応募演題の中から学術委員会または国際委員会にて審査の上、理事会で承認し決定します。

【4】応募方法および期限

応募演題抄録を2024年10月31日（木）24時00分までに、タイトルを「SRTA学術大会演題応募」としたメールにて添付送信してください。

※応募演題抄録について

図表なしで、題名、演者名、所属施設、目的・方法・結果・考察を和文および英文で作成し、A4サイズ横書き1枚で作成してください。なお、英文原稿については、各自で投稿前に英文校正会社やnative speakerによるチェックをお願いします。

【5】演題採用後の処遇について

演題が採用された方の参加登録・渡航・宿泊の各手配および費用清算は本会が行います。

原則として本会同行者とともに同一行動とし、SRTAとの国際交流をしていただきます。

発表後1ヶ月以内に、会誌掲載原稿を英語及び日本語でご提出いただきます。

日本国内の交通費、食事代、諸経費は個人負担となります。

【6】送信先（お問い合わせ）

国際委員長 桐 洋介 E-mail：kokusai@tart.jp

以上